

子ども達一人ひとりの可能性を保障する《自由と協同の学び舎》づくりを発信—

【教育トーク 2026】

〔北海道発・人間教育の提言〕

《子ども達が主体》の、もう一つの学び舎！

～北海道自由が丘学園の 30 年来の教育実践、新しい小中学校の取組み～

【趣旨】

- 日本社会は、市場競争や集権型・大企業優位の政治下で国民生活/福祉は先進国の下位に留まり、地域も公害・過疎や都市部の過密化などにより格差・貧困が拡大しています。
- 教育分野でも受験学力や管理型など競争過多による様々な矛盾/偏差値偏重・いじめ・不登校・学校現場の疲弊が問われています。
- 『自由が丘学園』は 1980 年代に始まり、子どもが主人公＝学び成長する主体の理念を掲げ、市民と共同した人間形成的教育を推進。道内で以下の実践蓄積を重ねてきました。
 - ・'98 年より 自由が丘スクール、居場所、エコハウス
 - ・'18 年より 認可校づくり、長沼町協定書・小学校開校
- 21 世紀に生きる人づくりの実践を共有しながら、更なる普及協同を図っていきます。

== 関連情報 ==

- * **自由が丘月寒スクール**: 小中学無学年・総合型学習、農業体験、大学生実習・自由が丘「週末型居場所」: お家・カフェ
- * **「まおい学びのさと」**: 小学校+26 中学開校プロジェクトとミーティングを柱、10/12 運動会(予)

■日時 2026 年 9 月 26 日(土)
13 時: 受付、13:30~15:30

■プログラム

13:30 開会、趣旨説明、紹介

13:40-14:20

テーマ1「自由と協同の教育/学び舎づくり」/奥村さん

14:30-15:10

テーマ2「体験学習を柱にしたまおいの学校」/細田さん

15:10-15:25

交流タイム 参加者から質疑感想、テーマ補足(生徒 OBOG)

15:30- 閉会、アンケートなど

■アフター 希望者交流タイム(要事前予約: 500 円)

15:45-17:00 講師補足、参加者意見など

〈会場〉定員 40 名、状況をみながら衛生管理を励行します

～空気清浄機・加湿器・換気消毒(必要時マスク・消毒液付加)



●講師プロフィール

*奥村 美奈さん

北海道自由が丘学園・代表理事/センター長
民間企業を経て教育分野へ。主に小学生部門の経験 8 年、現役子育て中。今春代表理事就任

*細田 孝哉さん

(学)学びのさと自由が丘学園・理事長兼校長
札幌市内の中学高校に長年勤務。予てより自由が丘役員。10 年前「市民立」による新しい学校設立を掲げ 23 年長沼町に認可学校開校

●進行 吉野正敏/自由が丘教育と協同の研究所

・概ね各 30-35 分レポート+10 分程度質疑

・後半にも交流。アンケートにご協力下さい

・終了後、希望者にて交流タイム(17 時終了)

*「エコハウス」: 自然エネルギー導入施設です
～太陽光パネル、木質バイオマス(+LED・省エネ)

主 催 認定 NPO 法人北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会 <https://hokujioka.net>
(共催) 〒062-0051 札幌市豊平区月寒東 1 条 15 丁目 5-11 Tel:011-858-1711、FAX:858-1333

学校法人 学びのさと自由が丘学園

<https://manabinosato.ed.jp/>

〒069-1317 北海道夕張郡長沼町東 2 線北 15 番地 Tel:0123-76-7660、

■会 場

上記「自由が丘学園・月寒センター」3 階、地下鉄東豊線「福住駅」4 番出口から徒歩 8 分

■申込み

上記主催先、Tel 又は FAX、「自由が丘」メール: codmokan.tsukisamu@gmail.com

費用: 資料代 ¥500 円、駐車場はありません。(近隣有料 or 福住駅ターミナル/ピア・パーク)